

# 就学前の子ども支援を更に充実

## 秋に臨時保育室を設置、幼稚園2園で給食も

市は、安心して子育てできる環境を充実させるため、独自の保育料無償化や待機児童「通年のゼロ」を目指す取り組みを進めており、今年度も国基準（4月1日時点）での待機児童ゼロを達成している。この度、通年での待機児童解消に向け、年度途中の転入や育児休業明けの保育ニーズに対応するため、昨年度末に閉園した蹉跎西幼稚園を改修し、保育所等への入所までの間一時的に利用できる定員50人の「臨時保育室」を今年秋に開設する。

また、公立幼稚園では、主に働いている保護者らから、弁当持参が負担となるため、給食を提供している保育所を選択したいという声が寄せられていることから、子育てと仕事の両立への新たな支援として、2幼稚園をモデル園として給食を始める。選択制で月4500円。

### ★臨時保育室（待機児童用保育室）の設置（事業費107,999千円）

対象は、保育所等の入所申込みを行っているが待機状態となっている児童のうち、保育の必要性が高い児童。利用料は、0～2歳児で非課税世帯は国の無償化対象、その他の世帯は月額32,500円（給食費含む）。3～5歳児も国の無償化対象。なお、国の無償化対象となる場合は、給食費月額5,500円のみ実費負担となる。

名称：枚方市立蹉跎西臨時保育室（枚方市出口6丁目20番5号）

定員・開室時間：50人、午前7時から午後7時まで（日曜、祝日、年末年始は休室）

<問い合わせ> 私立保育幼稚園課 電話072-841-1471、公立保育幼稚園課 電話072-841-1473、保育幼稚園入園課 電話072-841-1472、3課FAX072-841-4319

### ★幼稚園給食のモデル実施（事業費6,540千円）

市では、公立幼稚園の保護者ニーズに応えるため、平成31年から公立幼稚園6園で3歳児保育と、就労希望の保護者のために朝7時から夕方7時までの預かり保育を実施しているほか、公立幼稚園4園の敷地内で1、2歳児の保育を行う小規模保育事業を「枚方版子ども園」として運営している。

このような中、主に働いている保護者らから弁当の持参が負担となっているため給食提供がある保育所を選択したいという声が寄せられていることから、仕事と子育ての両立支援の一環として、令和3年10月から枚方幼稚園と田口山幼稚園の2園でモデル実施する。

給食は、「選択制」とし蓋つきランチプレートに入れて提供。公立保育所で調理したものを搬送する。各園35食を上限に、希望を1カ月単位で受け付ける。上限を超えた場合は抽選。利用料：月4,500円（公立保育所の実費負担額を踏まえ徴収）

<問い合わせ> 公立保育幼稚園課 電話072-841-1473、FAX072-841-4319